

---

# 第9期事業報告



株式会社メディアイノベーション

2007年3月29日

## ■第9期の事業報告(概況)

---

### 【全般的概況】

■インターネット広告市場は成長維持

■ライブドア事件で失われた信頼の回復

■当社は、インターネット広告に強みをもった「獲得」に強い営業ソリューション事業に注力

## ■第9期の事業報告(個別)

---

### 【インターネットマーケティング事業】

- ・ライブドア事件による影響
- ・オリジナルメディア、代理販売メディアの顧客が大幅減少

⇒売上高: 1,977,431千円

## ■第9期の事業報告(個別)

---

### 【リアルマーケティング事業】

- ・コールセンター求人広告の停止(人材確保難)
- ・大手クライアントの解約、新規営業の実質停止
- ・札幌センターの撤退、渋谷センターの縮小
- ・セールスプロモーション事業の株式会社ミクプランニング、ライブカンパニーの売却

⇒売上高:3,811,724千円

---

## ■第9期の事業報告(個別)

---

### 【コマース事業】

- ・グループ再編方針に沿って大幅縮小を実施

- ・セシール、江原道の売却

⇒売上高: 30,591,848千円

## ■第9期の事業報告(個別)

---

### 【その他】

・出版事業(マネーライフ)の事業撤退

⇒売上高: 1,200,991千円

## ■第9期の連結貸借対照表

		金額
総	資 産	(千円) 7,119,657
内 訳 )	流動資産	(千円) 5,387,439
内 訳 )	固定資産	(千円) 1,732,217
負	債 合 計	(千円) 411,382
内 訳 )	流動負債	(千円) 411,382
内 訳 )	固定負債	(千円) 0
少 数 株 主 持 分		(千円) 8,954
純	資 産 合 計	(千円) 6,708,274
負 債 及 び 純 資 産 合 計		(千円) 7,119,657

## ■第9期の連結損益計算書

			金額	
売	上	高	(千円)	37,581,996
売	上	原 価	(千円)	20,796,299
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費			(千円)	17,948,710
営 業 損 失			(千円)	1,163,012
営 業 外 収 益			(千円)	770,435
営 業 外 費 用			(千円)	548,302
経 常 損 失			(千円)	940,880
税 金 等 調 整 前 当 期 純 損 失			(千円)	6,709,516
当 期 純 損 失			(千円)	7,397,113



## ■第9期の個別貸借対照表

		金額
資 産 合 計	(千円)	7,037,708
内 訳 ) 流 動 資 産	(千円)	4,625,896
内 訳 ) 固 定 資 産	(千円)	2,411,811
負 債 合 計	(千円)	321,572
内 訳 ) 流 動 負 債	(千円)	321,572
内 訳 ) 固 定 負 債	(千円)	0
純 資 産 合 計	(千円)	6,716,135
負債及び純資産合計	(千円)	7,037,708

## ■第9期の個別損益計算書

	金額
売上高 (千円)	2,495,786
売上原価 (千円)	2,319,780
販売費及び一般管理費 (千円)	1,196,494
営業損益 (千円)	1,020,488
営業外収益 (千円)	35,434
営業外費用 (千円)	322,661
経常損失 (千円)	1,307,715
税引前当期純損失 (千円)	5,686,336
当期純損失 (千円)	5,701,810
前年度事業年末繰越損失 (千円)	656,182
当期未処理損失 (千円)	6,357,993

---

## 決算期後に生じた重要な事実

## ■ライブドアグループからの離脱

---

アルファグループ株式会社(16.2%)  
ジャスダック上場企業

株式会社ビットアイル(16.2%)  
ヘラクレス上場企業

2社が筆頭株主となり、ライブドアの関連会社でなくなりました。

## ■新株主との業務提携関係

---

●目的: 当社の「新経営陣・経営方針に賛同」頂いた新株主と、業務シナジーを前提とした資本・業務提携を締結することを決定(詳細を含む契約書の締結は3月末~4月上旬を予定)。

### ・アルファグループ株式会社

「オフィスサプライ事業」カウネット部門における登録顧客の獲得手段として活用するテレマーケティング業務で、当社が保有する大連の安価で質の高いコールセンターソリューションのノウハウを活かすことで等事業部門を強化・効率化。「IT事業」で行うEコマースサービス分野において、当社のインターネットマーケティングノウハウを活かすことで、事業の拡大を図る、などの業務シナジーを期待。

### ・株式会社ビットアイル

ビットアイル社が推進してきた「総合ITアウトソーシング事業」に、当社が提供する安価なコールセンターソリューションとインターネット広告事業を追加することで、顧客企業のニーズに幅広く応えるなどの業務シナジーを期待。

## ■ 経営諮問委員会の解散

---

【平成19年2月19日解散】

ライブドアから独立が経営体制が確立をされた後、平成19年2月19日開催の経営諮問委員会において、「同委員会の諸活動を通じ、当社の再生の礎となる経営改革が実践されたことから、同委員会はその設置目的を達成するに至ったものとして、経営諮問委員の総意により本日をもって経営諮問委員会を解散し、同委員会のこれまでの活動状況を当社に報告する。」旨が決定され、経営諮問委員会が解散しました。

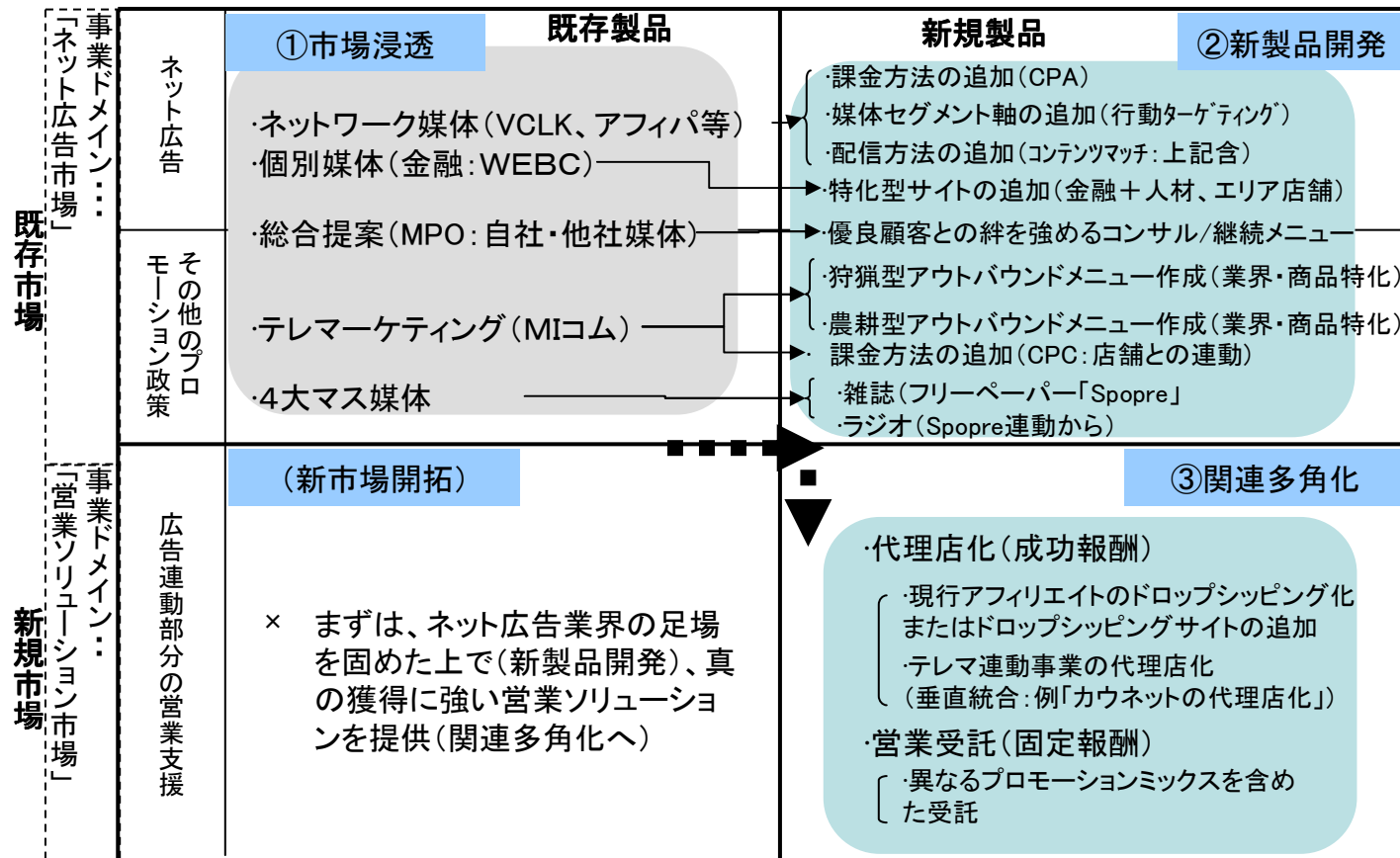
当社は、経営諮問委員会から提出された報告書を真摯に受け止め、その経営改革を継続すると同時に、今後、前経営陣を含むその他の関係者の責任追及にも努める所存です。

---

# 2007年度事業計画の要約

# 方向性のオプション

メイン事業は「メディアを土台とした営業ソリューション事業」





## ■ 当社方向性

---

### No1 アクイジションカンパニーへ

・アクイジション(獲得)にこだわる事が最終のCPO達成(利益源泉)となり、最終ミッションである「お客様の利益の上がる仕組み作り」に貢献できると考えております。

・そのための効果の高いメディア・メニューの開発、強いコンサルティング営業力育成を行ってまいります。

# ■ 当社再編後メイン事業

---

## No1アクイジションカンパニーへ

### インターネット広告事業

バリュークリックADネットワーク

ネット広告代理

ネットコンサル

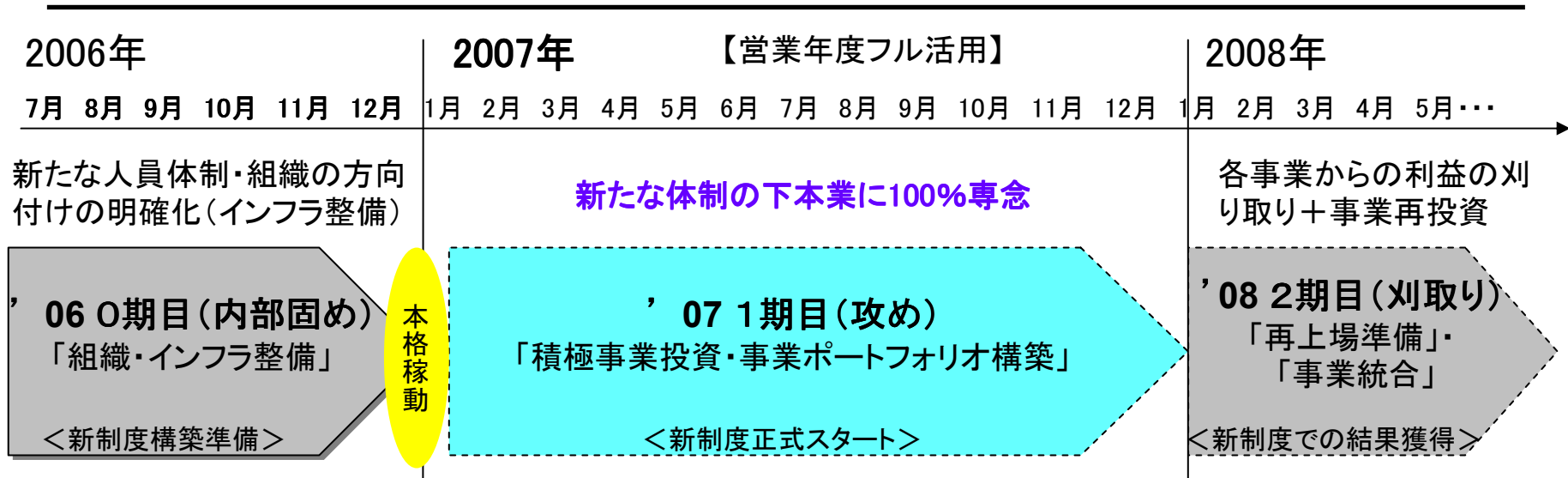
新広告メディア事業開発

### リアルマーケティング事業

アウトバウンドテレマーケティング、大連BPO

クロスメディア

# ■ 今後の事業再生プロセス



## 選択と集中(リソース)

1. インターネット広告(新メディア開発含む)
2. リアルマーケティング

・顧客の復活・拡大  
・新メディアの拡張

強力なニッチメディア  
で圧倒的No. 1に!

# ■ 今期重点実施項目

---

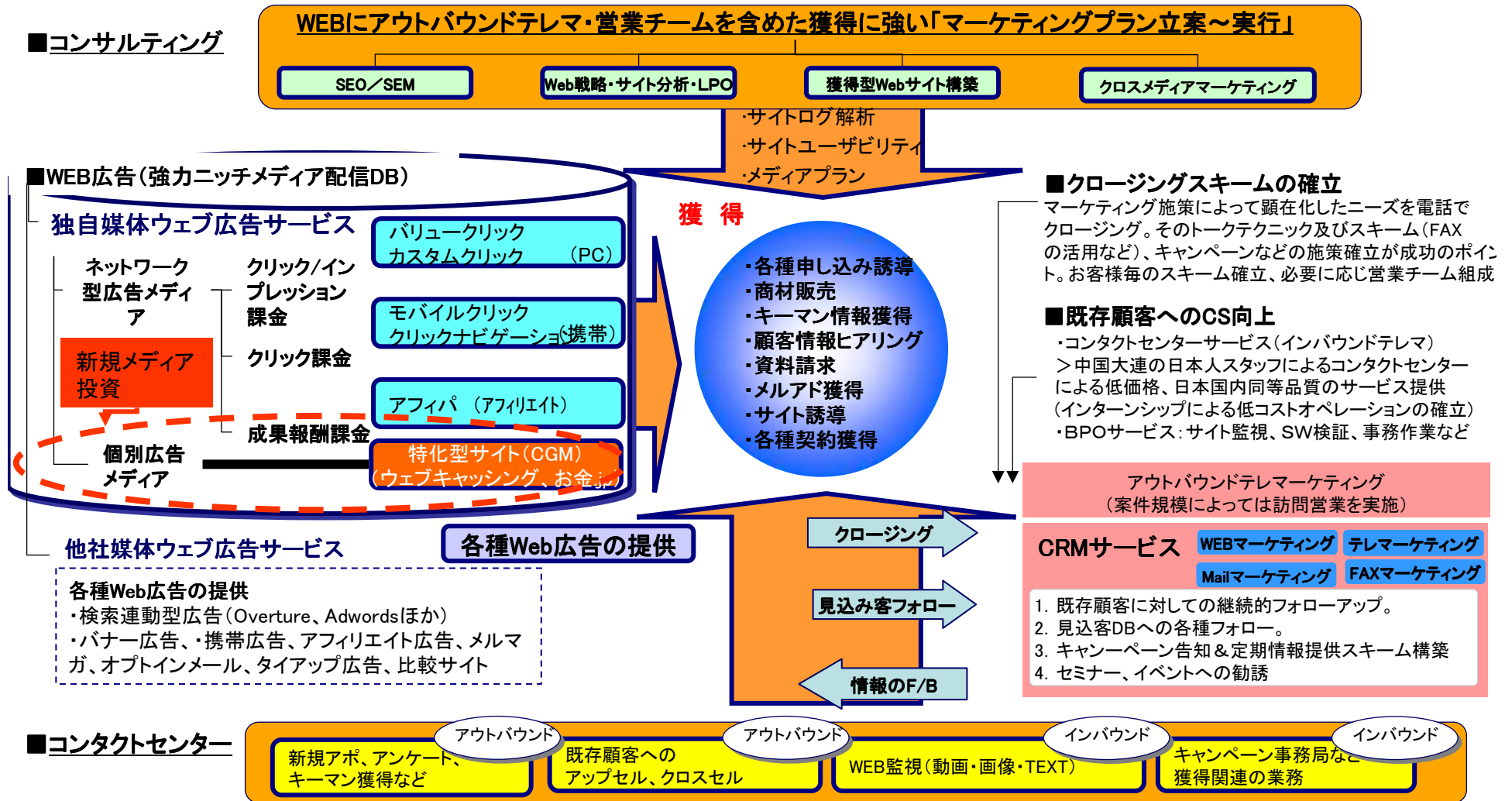
## ① 事業回復

- ・ 抜本的な事業ポートフォリオの再編  
(本命事業、見極め事業、機会事業)
- ・ 組織マインドの変革  
(MIバリュー徹底、専門教育、経営教育)
- ・ 重点実施項目レビューの徹底  
(予実、人材採用・教育、投資レビュー、リストラ、内部統制)

## ② 経営管理機能強化

- ・ 社外取締役の招聘
- ・ 経営諮問委員会の継続性の維持 (法律顧問契約、再生会議)
- ・ 社内管理体制再構築 (内部監査、経営管理、コンプライアンス)

# 全体サービス概念図



# ■ 事業回復プラン

2年でV字回復！

